

広報

# あおしま

令和2年1月1日

第50号

発行  
青島地区自治振興会  
青島公民館  
(事務局0763-82-5007)

青島公民館まつり  
敬老会



あおしま美魔女連による艶舞



庄川中学校吹奏楽部の演奏





# 公民館まつり & 敬老会



敬老会では七十五歳以上の方四百三十九名のうち、百五十名が参加され長寿のお祝いに笑顔いっぱいでした。また、出席された四名の米寿の方にお祝いの品が配られました。いつまでもご健康でお過ごしください。

十一月三日（日）、穏やかな晴天の中、公民館まつりが催されました。地域の方の趣味作品展、ステージ発表、バザーと賑やかしく行われました。





# スポレク大会

今年は夏の集いの行事があり例年より遅く十月六日(日)に開催されました。

前年優勝の中之島第二常会の武田さんご家族による宣誓で七つの点取り競技が競われ、結果、中之島第一常会が僅差で優勝しました。二位は西部、三位は示野の順位です。

おめでとうございます。





# 歩こう会

## 第一・第四土曜日



九月十四日（火）第九回で二万石下り、九月二十八日今年最後の第十回は体育振興会共催でノルディックウォーキングを駆使し？弁財天を目指しました。

今年には危うい日もありましたが一度も雨天中止が無く、その中でお二人の皆勤者がおられ、みんなから榮譽を称えられました。



第9回 三万石上り



第10回 ノルディックウォーキング

# 第二回バスハイク

九月二十日（金）、高志の国文学館の催しに当選し、予定外のバスハイクになりましたが、充実した一日を過ごしました。文学館では谷川俊太郎の企画展、庭園散策、美術館では常設展示のピカソ、岡本太郎などに満喫し、万葉歴史館では元号「令和」にちなんだ大伴家持に触れてきました。



# 第二回バスハイク

十月十六日（月）、半日の工程で若鶴酒造三郎丸蒸留所、能作、民具資料館の三か所を巡りました。

それぞれ案内の方に丁寧な説明を受けました。若鶴では思いがけず試飲の機会をもらい、日本酒、ウイスキーと飲み比べ、至福の時間に浸りました。

# 婦人会だより



公民館まつりに出品

# フラワーアレンジメント教室



# 資源ゴミ回収





# 10月7日 青島保育所いもほり



10月10日  
カレーパーティー



11月5日  
ながよし発表会



# -TOPIX-



徳島県立第一中学校の児童が演劇を演じた様子（徳島県立第一中学校）



徳島県立第一中学校の児童が演劇を演じた様子（徳島県立第一中学校）



徳島県立第一中学校の児童が演劇を演じた様子（徳島県立第一中学校）



徳島県立第一中学校の児童が演劇を演じた様子（徳島県立第一中学校）



徳島県立第一中学校の児童が演劇を演じた様子（徳島県立第一中学校）



徳島県立第一中学校の児童が演劇を演じた様子（徳島県立第一中学校）



徳島県立第一中学校の児童が演劇を演じた様子（徳島県立第一中学校）



徳島県立第一中学校の児童が演劇を演じた様子（徳島県立第一中学校）



徳島県立第一中学校の児童が演劇を演じた様子（徳島県立第一中学校）



徳島県立第一中学校の児童が演劇を演じた様子（徳島県立第一中学校）





## おめでた

出生日 出生児氏名 保護者名

10月29日 横坂 律りつ 剛史 (第一)

## ご結婚

入籍日 夫婦氏名 住所

9月23日 林 涼太 (小矢部市) 石黒 由莉 (下 村)

10月5日 中川 恵蔵 (西 部) 河野 真由 (南砺市)

## 受賞おめでとう ございます



11月10日  
日本太鼓ジュニアコンクールで越中いさみ太鼓(青島から高江悠生君が出場)が優勝。来年3月全国大会に挑戦。

11月26日  
市除雪功労者表彰式のエクキスパート部門で松川勲さんが受賞。

## おくやみ



故人名 満 住所 死亡日

堀金 敬子けいこ 88 下村 10月1日

石黒 俊一としかず 92 中部 10月9日

渡邊 ふみ 95 第一 10月23日

千秋 洋子ようこ 83 西部 10月23日

米道 たず子たずこ 91 示野 10月29日

嶋村 陸男りくお 79 東部 10月30日

(令和元年9月1日〜令和元年10月31日届け出分)

## 調印式



青島地区一時避難場所として道の駅庄川と調印

## 今後の行事

- 1月4日(土) 出初式
- 1月5日(日) 新春の集い
- 1月12日(日) 新成人を祝う会
- 1月13日(月) 左義長まつり
- 2月初旬 男性料理教室
- 2月初旬 戦争を語る会講演 (in庄川中学校)
- 2月上旬 雪ん中探検

## 編集後記

暮れも押し迫って参りました。本年を振り返れば、平成から令和へ新時代の期待に満ちた高揚感あるスタートでした。しかしやがて、相次ぐ広範囲の天災を目のあたりにし、災害列島の暮らしの厳しさを改めて痛感させられた人も少なくないでしょう。「備えあれば憂いなし」揺るがぬ正論を踏まえ、今春、各常会に防災用

## 地区の人口 (10月末現在)

(R1.8/31比)

総人口 **1,939** 人 (-9)

### 内訳

男 919人 (-4)

女 1,020人 (-5)

世帯数 668世帯 (-0)

発電機が設置されました。これにより非常時に電気機器の使用が可能になります。被災地では水や食料と同様に強く求められていたのが携帯電話の復旧であり、情報の有無がいかに人々を不安にさせ、また安堵させるか、遮断させられる恐ろしさは計り知れません。万が一のため、常会毎管理を徹底し自主防災に努めたいものです。さて、今年はクマの大量出没が顕著でした。青島地区内でも数多くの目撃や被害が報告されており、人とクマの生活域が近づいていることが考えられます。その原因が食料不足とすれば、遭遇を減らす基本は誘引物を除去することです。野生動物との距離を適度に保ち共存するには、粘り強く挑む姿勢が大切に違いありません。総じて自然の摂理を強く印象に残す一年ではなかったでしょうか？ それでは、皆様におかれましては、どうぞよいお年をお迎えください。





稲刈り

ハサがけ



ワラガイ作り

脱穀

# 昔ながらの 農業体験



収穫感謝祭

